

「警戒領域」での感染防止対策

感染再拡大の防止に向け 県民・事業者の皆様へのメッセージ

愛知県では、感染の再拡大を防止するため、10月18日から本県独自の「警戒領域」での感染防止対策に取り組んでおり、本県の新規陽性者数は、11月4日以降1日あたり20人を下回る水準で推移し、入院患者数も減少し、最近の病床使用率は1%前後となっております。

一方で、新規陽性者が日々発生するなど、感染症のリスクは依然として続いているため、今後も社会経済活動とのバランスをとりながら、感染拡大の防止に取り組んでいくことが不可欠であります。

県民・事業者の皆様には引き続き、「警戒領域」での基本的な感染防止対策の徹底をお願いいたします。

また、ワクチンの3回目接種につきましては、国、市町村、医療機関、医師会等関係団体、企業・大学等と緊密に連携し、希望者全てに円滑に受けていただけるよう、全力で取り組んでまいります。

今後も、感染状況に応じ、必要な対策を適時適切に講じてまいりますので、オール愛知一丸となって、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 **実施区域** 愛知県全域
- 2 **実施期間** 11月22日（月）～
- 3 **要請事項** 別紙『「警戒領域」での感染防止対策』にご協力をお願いいたします。

2021年11月19日

愛知県知事 大村 秀章